Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

嵐山花灯路 （撮影 井坂公一会員）

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

地区 HP　地区行事予定

2020 年 12 月 22 日　14 号
2020 年 11 月 24 日　第 3 例会報告

1．点　鐘　海老原会長
2．ロータリーソング斉唱（音楽のみ）
3．来賓紹介　海老原会長
4．幹事報告　杉田幹事
5．委員会報告
6．ニコニコボックス発表　説田副ＳＡＡ
7．来賓卓話　阿見アスリートクラブ　理事長　楠　康夫様
8．出席状況報告　出席委員会
9．点　鐘　海老原会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
海老原会長より上期総括，年次総会に続き，塚原靖二会員より「コロナ時代の健康管理」についてお話頂きます。

次週のプログラム
12 月 29 日(火)，1 月 5 日(火)の例会は，休会。1 月 12 日(火)は，NPO 法人 まちづくり活性化つちうらキララちゃんバス 大山直樹理事長の卓話でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
84	50	4	62.50	2・3	6・7・12 15・16	6	70.00

【米山記念奨学生 鐘翃綺さんへ奨学金授与】

12/8（火） 於：ホテルマロウド

【委員会報告】

ロータリー財団委員会

片　岡　信　彦　委員長

皆さん，こんにちは。ロータリー財団月間が今週で最後になります。

ロータリー財団は 2005 年より「Every Rotarian，Every Year」のスローガンのもと，日本訳では「毎年あなたも 100 ドルを」をお願いしております。

当クラブでは 15 年ほど前から年次寄付を 150 ドルお願いし現在に至っております。

各テーブルに申込用紙がございますので是非ご記入をお願い致します。

【来賓卓話】

特定非営利活動法人 阿見アスリートクラブ
理事長　楠　　康　夫　様

いつも，土浦南ロータリークラブ様には，阿見アスリートクラブ活動報告の機会を毎年いただきまして誠にありがとうございます。

お陰様を待ちまして，当クラブも 20 年の月日を重ねることができました。これも，クラブを支えてくださった会員，賛助会員，スポンサー様のご支援のお陰と感謝申し上げます。

昨年 12 月に創立 20 周年を祝い恒例の阿見 AC アワーズの中で記念パーティーも開催いたしました。そして，2020 年東京オリンピックの年として，盛り上がっていく予定でおりました。

しかし，新型コロナウイルス感染症の影響で世の中が一変してしまいました。3 月から始まった学校の休校，4 月緊急事態宣言，5 月 6 月と当クラブもその影響を受け，スポーツ施設が使用できず，活動を中止せざる得ない状況にまで追い込まれた時期もありました。そんな中，大切なことは何かと思い職員と決めたことは，クラブの活動を止めないということでした。そこから生まれたオンライン（ZOOM を活用した）での指導，1 日 5 回の配信（1 回 1 時間），週

５日を職員と共に各カテゴリーの会員と関わることを２か月間以上続けました。だんだん会員からは感謝の言葉が出るようになり，あの時は，本当に勇気をいただき，やって良かったと思いました。

その後，６月中旬から当クラブの定期練習会を再開できるようになりました。体調管理の体温チェック，マスク，フェイスシールドの着用，消毒，手洗い，密にならない様に工夫しての練習会になりました。そのことは，もちろん今も続けております。

７月からは陸上競技界は，県レベルの記録会，試合を再開してくれるようになりました。事前の体調管理の提出，ソーシャルデイスタンス，無観客等，運営側は大変な準備をしての開催となっております。日本陸連の掲げる厳正なルールのもと，各県単位から，ずっと続けて10月までには関東，全国の大会を開催するまで至っております。延期になった東京オリンピックに向けてのノウハウづくりにもなっています。

当クラブとしては，スポンサー様の支援の下，TWOLAPSTC 横田代表と選手マネジメント委託契約を結び日本初のプロ中距離トップチームを４月に設立し，楠康成を始めとする飯島陸斗（緑岡高→早稲田大卒）田母神一喜（学法石川高→中央大卒）学生界のスター選手を採用いたしました。シーズンの前半は新型コロナウイルス感染症の影響で練習環境もままならず苦労をしましたが，陸上界の再開と共に徐々に活躍をしてくれて以下の様な実績を掲げてくれました。こんな時期なのでクラブとしてもとても明るい話題になっております。

中距離トップチーム SHRAKS の主な活躍と結果

《セイコーゴールデングランプリ　８月 23 日　新国立競技場》

楠　康成	1500m	2 位	3 分 41 秒 39

《全日本実業団陸上　９月 18~20 日　熊谷》

楠　康成	3000m 障害	4 位	8 分 28 秒 49	大会新　茨城県新記録
飯島陸斗	1500m	5 位	3 分 44 秒 54	
田母神一喜	1500m	7 位	3 分 44 秒 98	
	800m	3 位	1 分 51 秒 13	

３人で日本最高峰の今大会で決勝に進出して，盛り上げてくれました。

《日本選手権　10 月１日～３日　新潟》

予選２組５着＋２

楠　康成	1500m 決勝	3 位	3 分 41 秒 89
	（予選	3 位	3 分 43 秒 34）
飯島陸斗	1500m 決勝	8 位	3 分 42 秒 88
	（予選	5 位	3 分 43 秒 61）
田母神一喜	1500m 決勝	12 位	3 分 55 秒 68
	（予選	7 位	3 分 44 秒 14）

ジュニアでは，全国中学大会で佐々木悠士（守谷中３年）が 200m で７位に入賞しました。

クラブの事業としてもネットを活用したクラウドファンディングにも挑戦して，269 名の支援者 360 万円のご支援を頂くこととなりました。この事は，クラブの新しい支援を増やすことと，従来の支援者の皆様には更にクラブを理解していただく為にも大変役に立つ事業にもなりました。また，ZOOM を活用して募集をした起業塾，AC ドリームサロンもスタートしました。クラブの事務の仕事も在宅勤務として，MT なども ZOOM で週３回行いうなどして，このコロナ禍の中でネットの事業が進化し新しいクラブ事業にも発展しております。

しかし，従来開催している，募集してのイベント，阿見町マラソン大会（協働事業）阿見アワーズ（３月に延期）冬季合宿　アスレッコ駅伝フェスタ等の中止，延期することにしました。まだまだ，不安定な状況が続くでしょうが，当クラブの良さを発しながら進んでまいります。

来年 2021 年は東京オリンピック開催に向けて今，様々な分野の皆さんが頑張っているところです。当クラブからも楠康成が 3000mSC で代表を狙ってトレーニングを積んでおり，まずは第一関門 2020 年 12 月４日の日本選手権でのレースに備えております。

以上の様に，コロナ禍の中でも明るい話題を皆さんに届けてまいりたいと思っています

これからも，100 年以上続くクラブとして発展できるように日々努力して参りますので，今後とも末永くご理解，ご支援をよろしくお願いいたします。